管機連Daily News

2026年10月29日（木）

≪ 今日の主なニュース ≫

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆26年度の実質成長率は0.8%、27年度は0.9% NEEDS予測

・日本経済新聞社の経済・金融データサービス「NEEDS」の日本経済モデルに公表された各種経済指標の情報を織り込んだ予測によると、GDPの実質成長率は26年度0.8%、27年度は0.9%の見通し。26年7～9月期の日本経済は、民間最終消費支出（個人消費）の伸び悩みや輸入の増加を背景に、4四半期ぶりのマイナス成長となる見通し。

◆10月でも半袖「着る」4割超、薄手コートなど出番少なく 民間調査

・オンワードホールディングスは、気温変化とファッションに関する調査結果を発表。10月でも半袖のTシャツなどを着るとした人は4割超。薄手コートなどは出番が少なく、購入を見送った経験がある人が多かった。外出時に半袖のTシャツ・カットソーを着用するかを月ごとに聞いたところ、10月には42.5%が「着用する」と答えた。

◆経産省、中小企業向け情報セキュリティーの相談窓口を設置

・経済産業省はサイバー攻撃による情報漏えいなどが多発している状況を踏まえ、中小企業向けの「サイバーセキュリティ特別相談窓口」を設置。各都道府県の「よろず支援拠点」および中小企業基盤整備機構の「IT経営サポートセンター」で相談を受け付け。必要に応じて専門家や関係機関を紹介する。

≪ 業界ニュース ≫

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆不動産・建設の2団体、27年春に建設費問題で対応とりまとめ

・不動産協会と日本建設業連合会は両団体で設立した建設費高騰への対応を検討する協議会について、2027年春にも方針を取りまとめると表明。工事現場の働き方の改善や人材確保で連携策を見いだす。工事現場の週休2日の確保や、担い手の育成費用を不動産業界も負担する仕組みの検討などを話し合った。

◆国家備蓄原油、中東危機後初の買い戻し UAE産を200万バレル

・政府は放出した国家備蓄原油の買い戻しをする。2月末に起こった米イランの軍事衝突以降で初めて。2026年内にアラブ首長国連邦（UAE）産原油を200万バレル受け取る。関係者によると、9月に実施したエネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）の入札で三井物産子会社の三井物産エネルギーが落札したという。

◆国内建設受注4～9月、コロナ禍以来の減少 再開発変調で鹿島は原発注力

・ゼネコンの業界団体である日本建設業連合会が発表した2026年4～9月の国内建設受注額は年度上半期として新型コロナ禍の20年度以来、6年ぶりに減少。大型再開発で見直しが相次ぎ、各社は原子力発電所や海外など新たな稼ぎを探る。国内建設受注額は加盟92社のデータから全体の7割程度を占める民間受注額は16%減の6兆4863億円。

≪ 注目商品 ≫

■YKK AP、梁を見せない上吊り屋根カーポート

・屋根の下に梁を見せないシンプルなデザインの上吊り屋根仕様のカーポート。オプションとして一枚板のような意匠の「軒天パネル」をラインナップ。パネルカラーはドライチークなど全8色で、ダウンライト照明の取り付けも可能。



■永大産業、天板・パネル厚10mmのキッチン

・ワークトップとサイドパネルの厚みを10mmまで薄くしたノイズレスデザインの新キッチン。ワークトップはステンレス、メラミン、セラミック、人造石の4種類をラインナップ。ワークトップと扉を同柄で統一できる「キューブスタイル」に対応し、より一体感のあるデザインを実現。



■パナソニック ハウジングソリューションズ、節電効果を高めた温水洗浄便座

・温水洗浄便座の瞬間式PVシリーズ2機種と貯湯式EVXシリーズ3機種を発売。独自の「かしこく節電プラス」を新たに搭載し、暖房便座の使用を従来の1時間単位から15分単位で学習し、効率的な節電を実現。PVシリーズで最大約38%、EVXシリーズで最大約36%節電。

